

◎大使からの活動報告<2015年1月下旬から2月中旬>

(80周年記念日本特集他)

2015年2月17日現在
在グアテマラ日本大使
川原 英一

◆TV 大阪とグアテビジョン TV との取材交流



当地主要 TV 局が、1月中旬 TV 大阪の招待により東京で1週間の TV 取材を行い、1月26日夜、同局の日本特集の1時間番組が当地で放映されました(左写真は放映映像の一部)。元ミス・グアテマラがプレゼンターとして出演し、スカイツリー、着物成人式、築地魚市場、ウナギのかば焼き、伝統的日本料理など、グアテマラ人の目線で紹介する大変に斬新な企画内容でした。再放送と併

せて、同 TV 局公式ホームページサイトでみる事が出来ます。

1月30日、TV 大阪取材チーム(右写真のお三方)がグアテマラに取材にやって来られ、大使館を御訪問頂きました。TV 大阪は、毎年、このような海外 TV 局の取材チームを招いていること、3日間の当国での取材予定であり、日本で取材した同局番組をみたグアテマラの人の反応がどのようなものか関心があること、また、グアテマラにある世界遺産であるアンティグア、世界で最も美しいといわれているアテイトラン湖周辺地域での取材を行う予定と伺いました。当方から、今年が両国外交関係80周年にあたり、このような両国間メディアの交流が深まることで、相互の理解が高まることは大変に素晴らしいことです、と感謝申し上げます。



◆当地主要紙が日本特集記事を掲載

当地主要紙「シグロ21(21世紀)」の2月1日日曜版紙面(左右の写真)に日本とグアテマラ



外交関係80周年に因んだ日本特集記事が掲載されました。

内容は、同紙のインタビューに答える形で、両国間の経済・ビジネス関係、経済協力分野での活動の現状や成果などを当方から御紹介させて





頂いたものです。

80周年の機会に両国が緊密な関係にあることについて、より多くの当国の皆様に知って頂きたいとの思いからお話し致しました。また、政府系紙にも、2月3日付のインタビュー記事で1頁弱の紙面(左写真)で飾って頂きました。

2月4日に、両国外交関係80周年を記念する式典及び和太鼓公演を国立劇場で予定しており、幸先の良い両国関係の御紹介記事を主要紙に掲載して頂き、関係者の御厚意には感謝しております。

◆日グアテマラ外交関係80周年記念式典とコンサート

2月4日夜、満員の国立劇場で、外交関係80周年式典と和太鼓コンサートが行われました。式典には、高瀬中南米局長、モラレス外務大臣、エストラーダ及びビエルマン両外務次官等の御出席を



得て、
首脳間

メッセージ交換などを行い、その後、和太鼓のダイナミックな響きに、観客の皆さんは大きな拍手をされました。



◎市内学校での和太鼓実演とワークショップ



2月3日、グアテマラ市内のオーストリア校で、和太鼓演奏者(Taiko Masala)による実演と生徒とのワークショップが実施されました。同校は、56年前に当地に創設され、開設当初10数名の生徒から始めたそうですが、現在は幼稚園から高校まで、生徒数約1800名のマンモス私立学校です。オーストリア政府から一部教員の給与の支給があるそうです。

日本人学校の運動会・盆踊りに同校の運動場をいつもお借りしているご縁で今回の和太鼓チームによる実演と生徒のためのワークショップが実現しました。バース校長から、大変に素晴らしい日本の伝統音楽を見させてもらいとても有り難いとお言葉がありました。また生徒・先生も参加して太鼓指導も大好評でした。

◆マルティネス外務次官との懇談



今年1月中旬に外務次官に任命されたマルティネス次官とお会いする機会がありました。1984年に当国外務省で勤務を開始、ジュネーブ国連代表部大使、アルゼンチン大使など歴任され、外務次官に3回目の就任です。訪日経験があ

り、愛知万博サイトを訪問されたこと、日・中米次官級フォーラム東京会合に出席したことなど伺いました。また、当国への長年にわたる日本の協力に対して、当国の最優先課題によく対応して頂いていることへの感謝の言葉がありました。

◆当国の検事総長との懇談

アルダナ検事総長にお会いする機会がありました。同検事総長は、10年ほど前にフィリピンで開催された国際的な司法当局の会議へ出張の際、日本を訪問されたそうで、行楽シーズンに新幹線に乗り、富士山をみたことや、成田空港から出発前に新勝寺のあたりを散策されて、大変に気に入ったなどのお話もありました。また、当国の治安向上等のため、数多くの課題に粘り強く取り組んでいますとの発言がありました。当方からは、今年は、日本とグアテマラとが外交関係80周年の節目の年であること、この機会に当国の将来を背負う若い世代の方に日本との協力関係がいかに密接なものであるか、また、両国間の協力の良い結果についても、より多くの方に知ってもらいたいことを願っていることなど申し上げました。



◆協力隊員の帰国前活動報告

1月末で任期満了となった二人の協力隊員がご挨拶に来られました。太田隊員、遠藤隊員ともに当国西部での栄養改善活動に活躍されました。当国では、慢性栄養不良が極めて深刻な状況にあること、乳児の発育の遅れが多いこと、特にタンパク質の不足が顕著なことから、よりバランスのとれた伝統料理のメニューを保健所、お母さん教室で普及に努められたことなど伺いました。活動地域の自治体指導員が、自分たちと一緒に熱心に対応してもらったこと、大変にやりがいを感じたとの感想を述べておられました。



◆当地主要 TV 局(Guatelevision)訪問



2月12日午後、グアテマラ市内 ZONA11地区にある当国主要TV局である「グアテレビジョン」放送局にハイメ総支配人(左写真の真ん中の方)を訪ねました。ハイメさんのご厚意により同TVスタジオ内(左下写真)をご案内して頂きました。

約250人のスタッフがおり、24時間番組放送していること、番組中、最も人気の高いのは、意外にもニュース番組で、特に夜9時と夕方6時からのニュースですとのこと、また、毎朝午前5時45分から午前10時までの「Viva La Mañana」も人気があり、最初2時間はニュースを流して、その後、エン



タータイム内容を放映しているとのこと説明がありました。2月第1週に和太鼓の当地公演の事前紹介番組もこの朝の時間帯に放映して頂きました。毎日150万人の視聴者がおり、収入は企業広告だそうです。番組の8割は国内で製作され、残り2割はコロンビアやブラジルのTVドラマ番組を、吹き替えして



放映しているとお話でした。今年1月上旬、TV大阪の招きで東京及び熱海でのTV取材を行い、その結果は、「日本発見」の連続シリーズTV番組として、1月末から、毎週月曜夜に30分間放映されました(左右写真は、同TV局日本特集番組放映の一部シーンです)。



◆元国費留学生の会役員等との懇談



2月13日、元国費留学生の会のサモラ副会長(写真右端からお二人目)他の元文科省国費留学生の会の一部幹部の方々と懇談をする機会がありました。当大使館では、文科省国費留学生としてこれまで86人の方を日本に送り出してきました。日・グアテマラ外交関係樹立80周年の年にあたる今年に、当大使館と一緒に活動を是非したいとの相談がありました。具体的な企画内容を今後詰めていくことになりました。どういう成果に結びつくのか、今から大変に楽しみにしています。

(了)